

単 位 数	教 科 担 当 者	使用教科書・補助教材・その他
4	荒井 将光 松木 丈浩	数学 I・A・II・B (数研出版) ニュースタダード大学入学共通テスト対策 数学演習 I + A, II + B, C 受験編 (数研出版) 共通テスト直前実践問題集 数学 I・A, II・B (Learn-S)
必 履 修 学校必履修 ○必修選択 ○自由選択		

◆学習の目標

- (1) 数学 I、A、II、B、Cすべての単元の公式や定理などの基本事項を確実に習得する。
- (2) 基本事項を組み合わせて大学入学共通テストの各大問を解く思考力を身に付ける。
- (3) 計算の確実性や処理能力などを高め、限られた時間で得点する力を身に付ける。

◆主な学習内容・方法

- (1) ニュースタダードのチェック問題など、基本問題の演習により基礎力、計算力を養う。
- (2) ニュースタダードのトライアル問題など、共通テスト形式の重要問題の演習を通して、単元ごとの頻出問題の考え方や式の工夫などを理解し、応用力を養う。
- (3) 共通テスト予想問題や過去問題などの演習を通して、実践力を養う。

◆到達目標と観点別評価の評価規準

すべての単元において、数学的な見方や考え方と論理的な思考力が身に付いているかを、次の観点で見ることで評価する。

〔観点別評価の評価規準〕

○知識・技能

基本的な概念や原理を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり表現・処理する技能を身に付けることができる。

○思考・判断・表現

問題を数学的に考察して解決に至ったり、解法の過程や結果を多角的に考察する力を養い、思考の過程を振り返りながら発展的に考え、解法を見つけていくことができる。

○主体的に学習に取り組む態度

数学の良さを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり改善しようとする態度や積極的に数学を利用しようとする姿勢を見ることができる。

◆年間予定授業時間

予定時数	1 4 0 時間	1 学期 (5 2 時間)	2 学期 (5 6 時間)	3 学期 (3 2 時間)
------	----------	----------------	----------------	----------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

（１）例題や問題、課題は必ず事前に予習して、授業に臨む。
（２）問題が解けない場合や、つまづいた場合は、対応する例題解説や、教科書、過去に使用した副教材等を調べる。
（３）他の解法を参考にしたときは、必ず納得するまで復習して理解しておく。再度解き直し、自分で解けるか確認する。
（４）解答にかかる時間を意識して取り組む。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	○数学Ⅰ 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 ○数学A 場合の数と確率 図形の性質 数学と人間の活動	1 5 8	【ニュースタンドを用いて単元ごとに基本事項の総復習を行う。】 ・チェック問題を演習し、苦手な単元や、既習事項で抜けている部分について確認をする。	・公式や定理、定番の式変形などの基本事項を理解し、活用できる。 ・問題文に使用する公式や定理などが明示されているとき、それを活用して解を導ける。
	5	○数学Ⅱ 数学と人間の活動 式と証明・複素数と方程式	1 5	・トライアル問題を演習し、解説や他の生徒の考え方を聞いて、問題の考え方や解法の工夫について理解を深める。	・複雑な条件などを正しく読み取り、順序立てて解答を考えることができる。
	6	図形と方程式 三角関数 指数関数対数関数 微分法・積分法 ○数学B 数列	8	・できなかった問題の類題を演習し、基本事項を定着させる。 ・基本問題の演習を繰り返し行い、確実に解答する力を伸ばす。	・立式した後に、正しく計算を行い、答えを導くことができる。 ・解答欄や、条件に合わないなどの誤りが起きた際に、見直しをしてすぐに誤りの原因を見抜くことができる。
	7	確率分布と統計的な推測 ○数学C ベクトル	6		
2 学期	8	1学期に扱ったすべての単元	5 6	・実践問題を演習し、1学期に扱ったすべての単元について復習し、理解を深化させる。	・頻出問題を完全に理解し、解ききることができる。
	9	共通テスト直前		【共通テスト実践問題集を用いて、共通テストを解く練習を行う。】	・大問を完答する基礎力思考力を身に付けている。
	10	実践問題集プレノート		・大問の構成など本番のパターンに慣れ、時間内に解ききることを意識した練習を行う。	・時間配分を考え計算の工夫をし、時間内に解ききるための計算力が身に付いている。
	11	共通テスト 予想問題		・解き直しや分析を丁寧に行う。	
	12				
3 学期	1	センター試験過去問題 共通テスト予想問題	3 2	【センター試験過去問題や共通テスト予想問題で演習し、より高い得点を目指す。】 ・解き直しや分析の結果から強化すべき点を見出す。	・時間内に解ききる思考力や判断力、計算力が身に付いている。
	2				・正答を導く処理能力が身に付いている。
	3				